

## 5月12日(火) 2年・オーケストラ鑑賞教室

5月12日(火)、東京芸術劇場にてオーケストラ鑑賞教室が行われました。生徒たちは生のたくさんの楽器の音色の調和や、迫力とリズム感のある楽曲に聞き入っていました。池袋までの集団行動では、車内や移動時のマナーや混雑時の対応など、修学旅行につながる行動ができました。日々成長する2年生の姿に、さらなる成長を感じる行事となりました。



## 5月15日(金)～17日(日) 3年・修学旅行

5月15日(金)から、奈良・京都への修学旅行に行ってきました。わくわくした気持ちを胸に、東京駅で出発式を行い、新幹線内でまず早めのお弁当を食べました。開始早々、生徒たちの笑顔に溢れた姿が印象的でした。



1日目、新大阪駅からバスに乗り、世界遺産の法隆寺へと向かいました。この日は、国宝・救世観音菩薩立像の特別開扉が行われており、夢殿まで足を延ばして、秘仏も見学することができました。その後、奈良公園から世界遺産の春日大社まで、鹿と触れ合いながら班行動を実施し、宿へ到着しました。夜は「なら燈花会体験」で、学年全体で一つの作品をつくり、幻想的なろうそくの光の世界に包まれました。

2日目、早朝の若草山でのラジオ体操のあと、眼下に東大寺の大屋根や奈良の街並みを眺めました。東大寺大仏殿から班行動をスタートし、班ごとに京都市内へと向かい、嵐山や清水寺などを巡りました。夕方には、能舞台に全員集合し、能舞台「やしま」を間近で見学しました。迫力満点の舞台は貴重な体験となりました。夜は、京都駅の空中径路から京都市内を眺め、近代的なビルの奥に山々が見える古都京都の風景は、朝見た古都奈良の風景や住んでいる町屋の風景とも異なり、印象に残りました。

3日目はタクシー行動で運転手さんと共に京都を巡りましたが、名所の見学よりも「お土産選び」に時間をかけた班が多かったようです。3日間晴天に恵まれ、集団での行動も日に日に整い、成長が見られ、実り多い行事となりました。



## 6月7日から7月3日までの行事予定

日	曜	行 事	時程	日	曜	行 事	時程
7	日	尾久地区委員会「社明パレード」		21	日		
8	月	全校朝礼 耳鼻科検診(1年CD・3年)		22	月	全校朝礼 領域診断テスト(3年)	
9	火	耳鼻科検診(1年AB・2年)				読書週間始 地域清掃ボランティア	
10	水	荒教研 給食後、下校	A4	23	火	各種委員会	B6
11	木	高校の先生の話聞く会(3年) 寺子屋		24	水	寺子屋 職員会議	A5
12	金	漢字検定 寺子屋		25	木	寺子屋	
13	土			26	金	中央委員会	
14	日			27	土		
15	月	全校朝礼 安全指導		28	日		
16	火			29	月	生徒会朝礼 薬物乱用防止教室(3年)	B6
17	水	寺子屋 校内研修会	A5	30	火	下田移動教室前日指導(2年)	
18	木	期末考査1日目(給食あり)		7/1	水	下田移動教室1日目(2年)	A6
		①数学②英語③音楽④美術⑤技術・家庭				6時間授業日 寺子屋	
19	金	期末考査2日目(給食あり)		2	木	下田移動教室2日目(2年)	
		①社会②理科③国語④保健体育⑤学活				数検学習教室	
20	土	オープンスクール(給食なし)	A3	3	金	下田移動教室3日目(2年)	
		第1回学校説明会					数検学習教室



寄り添い 伸ばす

荒川区立原中学校

# 学校だより

6月号

令和8年6月8日

荒川区立原中学校

校長 千葉 貴

## 運動会の感動を、優しさと結びつきの力に変えて

校長 千葉 貴

新緑の瑞々しい季節から、少しずつ紫陽花の色が濃くなり、梅雨の気配を感じる季節となりました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、5月30日に開催いたしました運動会におきましては、多くの皆様にご来校いただき、生徒たちに温かい声援と拍手を送っていただきましたことに、重ねて御礼申し上げます。



本年度の運動会は、「雲外蒼天～ひとりひとりが輝ける舞台へ～」をスロガンに掲げ、生徒たちは限られた時間の中で熱心に練習を積み重ねてきました。当日の、一瞬一瞬に全力を尽くす生徒たちの姿は、見る者の胸を熱くさせるものがありました。係活動で責任をもって自分の役割を全うする姿、転んでもすぐに立ち上がってゴールを目指す姿、全校ソーラン節の圧巻の迫力、そして何より、勝敗に関わらず、仲間を必死に応援し、互いの健闘を称え

合う姿に、本校生徒の大きな成長を感じました。学校行事という大きな壁を乗り越えた生徒たちの表情は、開催前よりも一回りも二回りも逞しく輝いています。

大きな行事を終えた6月は、学校生活が再び落ち着いた日常へと戻る時期です。同時に、東京都教育委員会が定める「ふれあい月間(いじめ防止対策推進月間)」でもあります。運動会で培った「仲間との絆」や「互いを認め合う心」を、これからの日常の人間関係の中にもどう生かしていくかが問われる、大切な1か月となります。

中学校生活という思春期の多感な時期において、生徒たちは友人関係に悩み、時に衝突することもあります。しかし、大切なのは「自分と他者は違う存在である」という多様性を認め、尊重することです。運動会で一人一人が異なる役割を果たして運動会を成功させたように、普段の教室でも、それぞれの個性を認め合える潤いのある環境を作ってほしいと考えています。

今月、本校では「ふれあい月間」の取り組みとして、全校アンケートの実施や個別面談、道徳の時間を中心とした人権尊重に関する授業などを行い、いじめの未然防止と早期発見に全力を注いでまいります。「小さなサイン」を見逃さないよう、教職員一同、生徒に寄り添い、耳を傾けてまいります。

いじめのない、誰もが安心して過ごせる学校づくりには、学校・家庭・地域の連携が欠かせません。ご家庭におかれましても、お子様の様子で気になることや、いつもと違う様子がございましたら、遠慮なく学校までご相談ください。

雨の多い季節を迎えますが、生徒たちが心に爽やかな風を吹かせ、互いを思いやりながら日々の学習や部活動に打ち込めるよう、今月も温かく見守り、支えてまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。



東京も梅雨入り間近…。(美術部の6月の作品)